

使用小学校教科用図書一覧

秋田大学教育文化学部附属小学校

種目区分	発行者名	採 択 理 由
国語	光村図書	子どもの「問い」を引き出して学習の目標につなげる工夫があり、主体的に学ぶ子どもの姿を支えるつくりになっている。また、学習の進め方の手引きで子ども自身が学習の見通しをもつことができる。選択課題の提示により個別最適な学びが保障されていること、協働的な学びの必要感が高まる学習過程になっていることなどが、本校の研究の方向性にも即している。
書写	光村図書	筆圧や運筆の速さなどのポイントが言葉と図、写真を用いて視覚的にも捉えられるようにまとめられている。QRコードで動画を視聴することで運筆の仕方を視覚的に理解できるようにすることが期待できる。また、国語の教科書と連動しているだけでなく、他教科や日常生活の中で書写で身に付けた力を活かす場が教材になっており、書写学習への意欲が高まることが期待できる。
社会	東京書籍	学習の見通しと振り返りを重視し、問題解決的な学習の過程を大切にした内容構成となっている。「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という学習段階が明示され、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。また、ICT活用や今日的な問題に関わる内容が随所に取り上げられ、現代社会に対する理解を深め、公民としての資質・能力の基盤を育てるように配慮されている。資料は比較しやすく配置され、資料活用の技能やまとめる力が高まるよう工夫されている。
地図	帝国書院	各地方の地域的特色を踏まえて国土の特色を理解できるよう、各地方の地理的環境と人々の生活との関連を示す主題図を地方別の地図のページに併載している。また、高さを立体的な等高段彩で表現し、地形の概要を把握しやすくしている。さらに、各学年の段階に応じて、各種の基礎的資料を活用できるよう、地図の成り立ちを説明したり年表と地図を対比して示したりしている。資料図は同縮尺で表すことにより地形・気候・農水産業・工業・過去と現在の日本等の各テーマを相互に比較しやすくなっている。
算数	教育出版	子どもが問いをもち、その問いを全体で解決し、さらに新たな問いに向かう、問いをつなげる学びのサイクルになっていることにより、「主体的・対話的で深い学び」の授業展開となるようにつくられている。また、各単元の見方・考え方を顕在化し、次時の問題解決に活用できるようになっている。さらに、領域を超えて数学的な見方や、算数を見付けたり、算数を使って日常の問題を解決したりする活動も位置づけられていることで、数学のよさを実感したり、学んだことを生活に活かそうとする態度を養ったりすることができるように、配慮されている。
理科	東京書籍	単元の導入で身近な事物・現象の写真を見開きで掲載し、児童の学習意欲を喚起する構成になっている。問題解決の過程が分かりやすく示され、観察や実験の結果とそこから分かることを区別することで、学びやすい構成になっている。「理科のミカタ」「学んだことを使おう」では、生活経験や既習事項と関連付けながら、自然の事物・現象を捉えることができ、児童の「理科の見方・考え方」を豊かで確かなものにする。また、単元末には「学びを生かして深めよう」として学習内容を活用して日常生活の現象を説明するという発展的な内容が取り上げられており、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成が図られるよう工夫されている。

生活	光村図書	本校の研究テーマの根幹である「気付きの質を高めていく子どもの姿を育む学び」に関連して、紙面を順に見ていくことで、どんな気付きを得て、どのように学びを深めていくのかを自然にイメージすることができるようになっている。 子どもの豊かな表情や学習環境に関する写真が多く掲載されており、学習のイメージをもちやすいように工夫されている。「子どもの姿の具体から背景や授業のよさ、課題を見付け、授業改善を図っていく」という本校の考え方とも合致する。 「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」との関連や3年生の学習とのつながりにも触れており、子どもたちがこれまでの学びを生かしながら学習を進められるように配慮されている。 イラストやコメントを通して「失敗しても大丈夫」「人と違っていいんだよ」「自分が感じたことや思ったことが大事なんだよ」というメッセージが伝えられ、子どもたちが安心して取り組めるように配慮されている。さらに、子どもたちが自ら生活科の教科書を手に取り、活動のヒントを得ることが期待できる。
音楽	教育出版	音楽的な見方・考え方を働かせた主体的・協働的な学びを引き出すことができるように、各教材で重視する音楽を形づくっている要素「音楽のもと」を示したり、学習のプロセスや見通しを「学習マップ」として明示したりするなど、紙面構成にも工夫が見られる。低学年では、体を動かす活動や常時活動に取り入れやすい内容が、分かりやすく掲載されている。音楽づくりにおいては、子どもたちが思いや意図を生かして音楽をつくることができるように、学習活動の系統性や発達段階に配慮されており、子どもの創造性を発揮しやすい紙面構成となっている。
図画 工作	開隆堂	形や色、動きから発想し、手を動かしながら思考する題材が取り上げられている。幼保から小及び小から中へのなめらかな移行にも配慮されている。何度もつまづきながら試行を重ねていくことを楽しいと感じる題材となっており、主体的に活動する子どもの姿に通じていくだろうと想定される。振り返りの観点も記載され、活動全体を通して身に付いた力を省察する段階で確認しながら制作に生かすことができる教科書となっている。
家庭	開隆堂	自分や家族の生活を見つめ直し、生活をよりよくしていくために、2年間の学習にストーリー性をもたせている。学年ごとに大テーマが設定され、スモールステップで学習を積み上げていくことで、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けることのできる構成となっている。「生活に係る見方・考え方」の4つの視点や学習の進め方がわかりやすく図や写真、イラスト、動画コンテンツで示されている。さらに実践的・体験的な活動を通した学習活動の実習例や製作例を豊富に取り上げるなど、様々な工夫が見られる教科書となっている。
保健	学 研	現在保健に求められている協働学習として、話し合いを行いながら考えをまとめていくスタイルをとりつつ、教科書に書き込んでいくことができ、教科書と学習シートが一体となった形が他にないポイントである。また、児童の興味・関心を高めるような資料、画像、図解、丁寧な解説が掲載され、一目で分かる統一感のある紙面となっているとともに、話し合いのヒントにもなり得るものであり、今後の保健体育学習の学び方に対応したものになっている。

外国語	東京書籍	それぞれの単元は、外国語の見方・考え方を働かせながら、小学校中学年での『Let's Try!』からなめらかに接続ができ、中学校へのスムーズな橋渡しができる構成となっている。また、日本や世界について調べる活動においては、別冊の My Picture Dictionary を使用することで、調べ学習にかかる時間を短縮し、言語活動に重点的に取り組むことができるなど、主体的な学び方に対応した教科書となっている。
道徳	東京書籍	導入の情報量を絞るなどして、各教材のテーマが簡潔な形で問いかけられており、各教材で扱われている道徳的価値観は、多面的・多角的に思考しやすいものになっている。 いじめの問題については各学年の発達段階に合わせた形で扱われており、いじめの防止について考えを深められるようになっている。情報モラルやSDGsといった、現代的な課題を扱った教材も掲載されており、これからの社会を生きていくための資質を育てられるものとなっている。